

健康長寿の町づくり：布施新町の取組み

布施新町が抱える問題

1. 布施新町の高齢者人口が過半数を超えた⇒高齢化が10年以上先行している

(住民基本台帳：28年4月)

	65歳以上			75歳以上	
	全人口(人)	人口(人)	高齢化率(%)	人口(人)	高齢化率(%)
柏市	410,033	100,743	24.6	43,335	10.6
富勢地域	24,034	6,745	28.0	2,844	12.0
布施新町	2,972	1,507	50.7	692	23.3

2. 自宅でいつまでも過ごせる環境づくりを急ぎたい(柏市の2025年目標では遅い)

1) 柏市地域包括ケアシステム(在宅医療・看護・介護サービス)の普及

* 平成26年4月 在宅医療・看護・介護サービス スタート⇒布施新町での普及活動

* 富勢地域で元気な時から主治医を選ぶマイドクター制を柏市に提唱(在宅ケア富勢モデル)

2) 在宅で過ごすために生活支援の環境づくりの確立⇒ひとり住まいには生活支援が不可欠

介護保険で対応出来ない生活支援には地域住民の支えあい活動でサポートする環境づくり

布施新町いきいきネットワークの取組み

① 住民がみんなで元気に過ごせる環境づくり

目標 ② 必要な場合に気軽に支え合う環境づくり

③ 病気でも安心して自宅で過ごせる環境づくり



5つの活動グループ

1. ふれあいパトロールの会: 会員79人

防犯パトロール、健康増進、ふれあい促進⇒ 月、水、金 30分のパトロール

2. 草花で街を明るくする会: 会員63人

柏市公園里親登録して4公園で花壇造成管理⇒明るいまちづくり、ふれあい促進
⇒火、金、交代で花壇の水やり管理、花壇デザイン会議、草花研修会、種まき講習会

3. ふれあい健康体操の会: 健康体操・脳トレ体操 参加者 3公園平均30人/回

主催: 自治会(ふれあい委員会) 運営: 布施新町いきいきネットワーク

⇒火曜: 第2公園、水曜: 第5公園、金曜: 第3公園 9:30~(30分)

4. 布施新町支えあいネット: 28年6月スタート(支援会員 39人)

高齢、病気になっても自宅で過ごすのに必要な生活支援ネット、

5. 布施新町ものがたり広場(ふれあいサロン): 28年11月開設

* 気軽に語り、学ぶ“ふれあいの場”: 運営委員 17人、名札発行 67人

布施新町みらいプロジェクト: 平成28年12月スタート

* コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン: 住民が主体となって描く“町のみらい”

東京大学高齢社会総合研究機構(IOG)、柏市、柏市社会福祉協議会との協働事業

1) 東京大学 IOG によるアンケート調査: 布施新町住民 中学生以上の個人を対象とした意識調査

2) 住民懇談会: 住民グループで布施新町の問題を探り、まちづくり案を作成⇒住民参加の原点

3) 健康寿命の延伸活動: 柏市フレイル予防プログラムの地域単位での実践プロジェクト

4) 明るい、安心なまちづくり: 支えあいネットの拡充、認知症予防・サポートプログラム導入

元気な高齢者が輝く 布施新町いきいきネットワーク